

# いしかわ 県薬レポート

2007、8 No.57

編集発行

金沢市広岡町イ25-10

(石川県薬事センター内)

社団法人 石川県薬剤師会

会長 徳久 和夫

## 目 次

- 第97回総会…………… 2
- 第98回総会…………… 2
- 会長表彰…………… 3
- 河村健先生を偲んで  
河村健先生を悼む  
徳久 和夫… 4  
河村先生とジャズと僕と  
中森 慶滋… 6
- 薬剤師のための  
ワークショップin北陸  
参加者の感想 森戸 敏志… 8  
北山 朱美… 9
- 平成18年度  
北陸調剤情報セミナー……………12
- 重篤副作用疾患別対応マニュアル  
をインターネットからダウンロード  
できます……………14
- 告 知 板  
平成19年度高度管理医療機器等  
の販売等に係わる継続研修会の  
開催について……………16  
北陸信越薬剤師大会・同学術大  
会について……………16



三浦 智子 画

## 第 97 回 総 会

平成19年3月25日(日)、石川県地場産業振興センターにおいて第97回総会が開催され平成18年度会務並びに事業中間報告、第

102回日本薬剤師会通常代議員会報告、ついで、19年度事業計画案、歳入歳出予算案が賛成多数で可決された。

## 第 98 回 総 会

平成19年5月27日(日)、金沢都ホテルにおいて第98回総会(村戸正治議長、永江典之副議長)が開催された。冒頭、平成18年度にご逝去された立岡清一郎先生、島田勝成先生、河村健先生、川端律子先生の4名のご冥福を祈り黙祷を捧げた。徳久会長の挨拶に続いて、馳浩衆議院議員、森久規石川県健康福祉部長、小森貴石川県医師会会長の来賓祝辞があり、議事に入った。平成18年度会務並びに事業報告、歳入歳出決算報告等が賛成多数で可決承認された。総会終了後、「厚生労働政策に対する日本薬剤師会の要望について」と題し中西敏夫日本薬剤師会会長の特別講演があった。

懇親会の席上、大原郁子、猪谷一雄の2氏に日薬有功賞、兼田春生、石黒傳六2氏の厚労大臣表彰受賞の顕彰が行われ、また瑞宝双光章を受賞された橋場季恵氏の功績が称えられた。



総 会



## 会 長 表 彰

第98回総会に引き続き、同会場で永年にわたり石川県薬剤師会会員のため、また会の発展に多大な尽力並びにご協力いただいた9名の方に対し、会長から表彰状と記念

品が贈られ、その功績を称えた。受賞者を代表して野村千秋氏からお礼の挨拶があった。

### 平成19年度石川県薬剤師会会長表彰受賞者

安 田 とみい (白山ののいち支部)  
 石 黒 泰 子 (金沢支部)  
 瀬 川 孝 司 (七尾鹿島支部)  
 三 村 明 (開局薬剤師部会)  
 中 森 慶 滋 (開局薬剤師部会)

野 村 千 秋 (学校薬剤師部会)  
 泉 原 純 子 (県庁勤務薬剤師会)  
 高 山 成 明 (県庁勤務薬剤師会)  
 藤 井 ひとみ (女性薬剤師会)

#### ▼中西日薬会長



◀会長表彰



▲懇親会



▲会長表彰



◀懇親会



## 河村健先生を偲んで



今年2月、石川県薬剤師会副会長の河村健先生が急逝されました。あまりの急な報に接しられた方々には大きな悲しみを覚えられたことと思われます。河村先生は石川県薬剤師会においてはもちろんのこと、日本薬剤師会、日本学校薬剤師会などで数々の業績をあげられました。それが評価され、平成17年には瑞宝双光章を受賞されました。先日、河村先生を偲んで投稿を呼びかけたところ二本の投稿が寄せられました。

石川県薬剤師会を導いていただいた河村先生に心から感謝を捧げるとともに、ご冥福をお祈りする次第です。

## 河村 健先生 (元県薬副会長)を悼む

石川県薬剤師会  
会長 徳久和夫

河村 健(たけし)先生! いや、やはり“ケンさん”と呼ぶことをお許してください。わたしには、それ以外に呼びようがないのです。ケンさん、ひどいひとです。わたしにこんな日を迎えさせてしまって。あなたとの56年にわたる友情の中で、これだけは許してならないと張り合ってきたこと、それは『お互いに、相手の弔辞を読む羽目になること』でした。私は、いま、透明な敗北感にうちひしがれ、悲嘆にくれています。

一昨日の夜、10時、薬剤師会の会合を終えて、ちょうど帰宅した直後でした。奥様からお電話があり、先生が目を落とされたことを知りました。その日のお昼過ぎの電話では、小康を得たので看病をいつ時休んで自宅に帰られたところだとお聞きし、安堵していた矢先でしたので、頭の中が真っ

白になってしまいました。

2月5日の薬剤師会には、なに変わりなく出てこられ、ただ、1月の中頃から引き込んだ風邪がいまだによくならない様子に「70も過ぎれば、抵抗力が落ちて、ドラミたいなもんや」と、冗談半分に言い合っただけなのですが、いまとなつては、その時が最後の別れだったのです。いまの私には、自分の感傷に浸っている心の余裕はありません。奥様はじめお家族の皆様のお嘆きを察しますと、お慰めのことばもありません。

昭和26年4月、金沢大学薬学部へ第三期生として入学したクラスに、机をドラムに見立てて手足を打ち付け、ジャズを口ずさんでいるうるさい奴がいました。それがケンさん、あなたでした。持ち前の明るさと、人なつっこさで、気がつくとクラスの遊びや、行事になくはならない存在になっていました。クラス雑誌「みちくさ」の編集には創刊号から参加しており、ガリ版のインクのにおい、いまでも鮮明におも

いただけます。

昭和31年4月に河村栄安薬局を開設したあなたを待っていたのは、学校薬剤師必置制を定めた学校保健法の改正でした。当時の薬剤師会にとって全く未知の世界を開拓するためのプロジェクトが編成され、あなたと私の二人三脚が始まったのです。北は海上遙か遠い舳倉島から、南は白山の谷深い尾添の分教場まで、県内くまなく足を運ばなかった学校はありません。昭和36年までには石川県下の全小中高校に学校薬剤師が設置されました。

それからのあなたは、石川県学校薬剤師研修大会の設立とその運営に情熱を傾けられ、今日に見る学校薬剤師活動の評価を不動のものにしました。このご恩、決して忘れることはできません。

いっぽうで、あなたは地域住民に対する社会奉仕活動に長年尽力なされ、長土塀校下の社会福祉協議会会長はじめ、長土塀保育園理事長などの要職にありました。高齢者の健康生活と幼児教育の更なる充実が望まれている今日、あなたを失った校下住民の悲しみは、計り知れないものがあるでしょう。一昨日金沢市長から直接に届けられた感謝状がご霊前に安置されていますが、これがなによりも、地域の方々の切なる感謝の心をしめしているものでしょう。

昭和55年からは石川県薬剤師会副会長として、歴代の会長を補佐し、学校保健・環境衛生の他、さらに研修部門をも担当なされ、また、日本薬剤師会代議員を平成4年から14年の永きにわたってつとめてこられ

ました。石川の『河村』の勇名が全国級であることを誇りに思っています。

これらの長年にわたるご功績によって、藍綬褒章、瑞宝双光章を受章の榮譽に輝かれたのでした。昨年秋に日本薬剤師会功労賞を受賞されたことは、記憶に新しいところです。

いま私たち薬剤師の世界では、その生涯教育と薬剤師養成薬学教育六年制の具体的対応が最重点課題となっています。ケンさん。あなたはその担当者として全国的に類を見ない石川県方式ともいべきリフレッシュ講座およびグレードアップ講座を成功に導きました。残された課題は、薬学生実務実習の受け入れ態勢作りです。あなたが立案計画し、準備してきた北陸では初めてのワークショップが、この2月の11～12日の2日間にわたり北陸大学で開催されました。しかし、待ちに待ったこの歴史的瞬間に、もっとも立ち会うべきケンさん、あなたの姿を見ることはできませんでした。ケンさんの無念は察するにあまりあります。

しかし、ご安心ください。あなたが長年にわたって練り上げた計画と手塩に掛けて育てた人材は、私たち残されたものの中にしっかり確保されています。

ケンさん。これでお別れします。あの世とやらで、いつもの口癖「ふん、ダラみたいなモンや」とうそぶいている姿が目に見えるようです。さようなら。 合掌

平成19年2月18日

※平成19年2月18日、河村 健先生の告別式において捧読された弔辞の全文です。

## 【河村 健先生の略年譜】

- 昭和5年 金沢市長土堀1丁目に誕生  
 昭和30年 金沢大学薬学部卒業  
 昭和31年 河村永安薬局開設  
 昭和36年 金沢二水高等学校薬剤師  
 昭和36年 石川県学校薬剤師会理事／副会長  
 昭和37年 石川県学校保健会理事／副会長  
 昭和37年 石川県薬剤師会理事／副会長  
 昭和43年 石川県学校保健会表彰  
 昭和51年 日本学校薬剤師会理事／常任理事  
 昭和57年 日本薬剤師会代議員  
 昭和57年 石川県薬剤師会会長表彰  
 昭和61年 石川県知事表彰  
 昭和62年 金沢市中央小学校薬剤師  
 昭和63年 厚生大臣表彰／文部大臣表彰  
 平成2年 石川県覚せい剤乱用防止推進員協議会会長  
 平成4年 日本薬剤師会代議員  
 平成5年 石川県「ダメ、ゼッタイ」普及運動推進委員会委員長  
 平成6年 石川県保健医療計画推進協議会委員  
 平成7年 藍綬褒章受章  
 平成14年 日本薬剤師会実務実習受入対策検討委員会委員  
 平成14年 北陸地区調整機関運営委員会委員長  
 平成17年 瑞宝双光章受章  
 平成18年 日本薬剤師会功労賞受賞  
 平成19年 逝去（享年77歳）

## 河村先生とジャズと僕と

石川県薬剤師会 中 森 慶 滋

FAXのベルが鳴ったのは覚えている。毎日、処方せんをはじめとしてダイレクトFAX、会議の案内などさまざまな文書が送られてくる。それが処方せんだと手にしたスタッフがそれを持ち入力する。会議の案内だと僕の机の上にそっと置かれる。しかしこの時は違った。A4のFAXを手にしたスタッフが言った「FAXが入っています。」僕は一包化をする手を止めた。

訃報であった。石川県薬剤師会副会長河村健氏が昨夜お亡くなりになられた。ついでには通夜を……。あまりの突然の知らせに深い悲しみが僕を襲う。事実は時に人を迷宮へとつき落とししてしまう。「ご苦労さん、良かったよ」山本博氏の講演の前に行なわれたシンポジウムの座長をねぎらう声が頭の中に蘇る。動揺を抑えることも出来ずに、スタッフに事情を話した。

いったん家に帰り簡単なジャケットを羽織りネクタイをした。河村栄安堂薬局は金沢の街中にあるため、近くのレストランに車を停めさせてもらう。しばらく歩くと薬局が見えてきた。忌中との張り紙がしてある。ここで初めて事実を確認する。奥様が出てこられた、現実を受け入れられていない様子がありありと伝わってきた。突然の訪問を侘びるとともにお参りをさせてもらうようお願いする。急な階段を上ったところにある二階の部屋に河村先生は眠られていた。深々とお辞儀をし合掌をした。

河村先生からは多くの事を教えていただいた。薬学教育、生涯研修、先生の考えが時々日本薬剤師会に反映していることに影響力の大きさを感ずることもあった。先生との邂逅は僕にさまざまな場面の印象を残してくれた。それはおそらく薬剤師会が始まって以来始めて経験しているのであろう、激動する変化の中での出来事であった。

葬儀では徳久会長が弔辞を読まれた「健さんあなたはひどい人だ、私に弔辞を読ませるなんて。常々お互いの弔辞を読むことだけはしたくないと思っていたのに、まさか私よりも先に逝くとは…。健さんと私は金沢大学薬学部の同級生でした、初めてあなたと出合った日の事を覚えています。私が教室に入ると机の上に座って当時流行っていたジャズのビートを鉛筆で机にたたいていましたね」

そのとき僕は一つの情景を思い出しながら考えていた。先生の年から逆算すると河村先生が机をたたいていたジャズは1950年代初頭になる。マイルスデイビスがクールジャズの奔りである「Birth Of The Cool（クールの誕生）」を出してからほんのしばらくあと。コルトレーンもマイルスも自分のスタイルを模索していた頃だ。やがてそのすぐ後から、ジャズ'50年代の黄金時代が始まる。僕はできることならその時代に行ってみてそのときの空気を感じてみたい。ヨーロッパでは米国よりも先に寵児となっていたマイルスは映画のヌーベルバーグの鬼才レイ・マルの映画「死刑台のエレ

ベーター」の音楽を担当し、ジャズを都会の大人の音楽へと昇華させた。そして今でも世界中で何万枚も売れているというジャズ不滅のディスク「Kind Of Blue」をマイルスは発表する。河村先生はそんな時代を知っていることになる。

羽咋支部の分業担当会議はいつも羽咋薬局の二階にある会議室で行なわれる。その日は石川県薬剤師会開局部会から河村先生と中村先生と僕が参加した。河村先生が分業の現状と将来の展望を語った後、薬学教育について話された。僕はフォローアップ委員会の取り組みへの参加を呼びかけた。参加している羽咋支部の皆さん方からは、いつも薬剤師会活動を充実させようと言う意思を強く感じる事が出来るのでうれしく思う。会議が終わり会場を後にして、8番ラーメンに入りラーメンを3人ですすった。店を出てから能登自動車道路を走り金沢へと向かった。中村先生が言った。「中森さんは感性で運転しているでしょう、スピードは一定でないし、道路は中心を走っていない。」そういえばスピードを出していることに気がつかない事が多い。前に車がどんどん出てくるものだから、それらを次から次へと追い抜いていたかと思うと、極端にゆっくり走っていて後ろの車に急に抜かれた。そんな運転の中車内では音楽DVDを流していた。河村先生が言った。「ずーっと音楽聴いていたんだ。いいねージャズは、このピアノの黒人がまたいいね。」演奏はオスカーピーターソントリオとギターのジョーパス。僕が言う「オス

カーピーターソンは米国で活躍している黒人だけど、出身はカナダなんです。そのため人種差別が少なかったせい、他の黒人ミュージシャンのように抑圧を受けてないんですね。だから音楽が明るいです」ジャズバラードの名曲「My One And Only Love」の演奏が始まる。オスカーピーターソンのピアノからは陽気でメロディアスなフレーズが怒涛のようにあふれ出していた。それが僕と河村先生と一緒にジャズを聴いた思い出である。

東京の日本薬剤師会で行なわれた薬学教育に関係する委員会に河村先生とともに出席した。河村先生は会議の要所々に意見を

挟み、みごとに会議を誘導していった。長年薬学生を受け入れている石川県の実績が河村先生の言葉に重みを増す。帰りの京浜急行の車内から飛行機を待っているあいだまで、途切れのことがなく薬学教育の持論を展開されていた。飛行機に乗ってしばらくすると「わしはこれや、落語や」といいヘッドフォンを耳にした。

石川県薬剤師会は河村先生亡き後、尊敬すべき先生方が後任にあたり新しく動き出そうとしている。多くの足跡を残された河村先生が僕にかけた最後の言葉。「ご苦労さん、良かったよ」この言葉を大切にしていきたい。

## 薬剤師のためのワークショップ in 北陸

### ～参加者の感想～

本ワークショップは平成22年度より実施されます薬学生の長期実務実習の指導者を養成することを目的としています。

#### 第1回

金沢社会保険病院 薬剤部  
森戸敏志(タスクフォース)

平成18年度、薬学教育に大きな変化がありました。その改革の中で、重要視されている項目のひとつが、「長期実務実習」です。長期実務実習は、薬剤師育成の充実を目的とした、半年間の実習(事前実習1ヶ月、病院実習2.5ヶ月、薬局実習2.5ヶ月)で、平成22年より開始される予定です。この実習を受ける学生数は、新設の薬系大学が増加したこともあり、1万3千人にの

ぼるといわれています。これだけの数の学生を、長期間に渡って受け入れることは、病院や薬局にとって初めての事であり、実習内容の質の均一化が、これまで以上に求められています。そのため、長期実務実習が開始されるまでに、学生を実際に指導する実務薬剤師の養成が急がれ、厚生労働省の支援のもと、実務薬剤師を養成する研修事業が実施されることになりました。

この研修事業によるワークショップと講義形式の研修を受けた薬剤師は、「実務実習指導薬剤師」として認定されます。一昨

年より、日本薬剤師研修センターがこの事業を委嘱され、関東・関西を中心に、これらの研修が開催されてきました。そして、今年2月、北陸では初めて、このワークショップが開催されました。

2007年2月11日、北陸三県から27名（大学教員3名、病院薬剤師6名、開局薬剤師18名）の参加者が、北陸大学太陽ヶ丘キャンパスに集まりました。このワークショップを支えるタスクフォース15名を含めた、スタッフ26名と共に、2日間に渡るグループワーク中心の研修会を行いました。グループワークでは、9名の小グループに別れ、少人数での議論を通して教育手法を学び、一定の時間内にカリキュラムプランニングを行いました。学生に学んでもらうためには、まず教育者側である薬剤師が目標を立て、具体的な方法（方略）を掲げる必要があります。さらに、①学生達の学習達成度を知識・技能・態度の面から評価すること、②教育者側が掲げた目標や方略の設定が正しかったかどうかを評価することは、さらなる高度な学習につながると考えられます。また、これらの評価を、どの時期に、誰が、どのように行うのが適切であるかについても討論しました。2日間のワークショップを終えて、参加した皆さんは、教育者側に立つことの難しさを感じたようでした。

薬学6年制は2年目を迎え、昨年入学した第1期生が長期実務実習のため、病院や薬局を訪れるのは、3年後です。長期実務実習を受け入れる病院や薬局には、認定を

受けた実務実習指導薬剤師が在籍していることが望まれます。

全国では、同様のワークショップが多数開催されており、既に多くの薬剤師が受講しています。北陸では今年度、7月（富山）、9月（福井）、2月（石川）に三県合同のワークショップが行われます。また、認定要件に必要な講義形式の研修会も開催予定です。今後、多数の薬剤師が受講し、認定を受け、長期実務実習に備えていただけることを期待いたします。

## 第2回

北山 朱美（メディ菊川薬局）

平成22年に始まる11週間の薬局実務実習を控え、受け入れサイドとしての取り組み方について戸惑いを感じておられる方は多いと思います。かく言う私も、初めてセミナーや雑誌などを通して「実務実習モデル・コアカリキュラム」について学んだ時は、従来の実務実習に比べて実習項目の多さに驚き、どんな根拠で？どのように計画されているのか？時間配分は決められているのか？方法は？と次々と疑問が湧いてきました。そんな折、石川県薬剤師会より今回のワークショップに参加する機会を与えられ、その答えが出るのでは？と期待と不安を胸に参加させていただきましたので、ここに報告します。

『第2回薬剤師のためのワークショップ in北陸』は、平成19年7月15～16日の2日間、富山県の大山研修センターにて行われました。受講者は、日本薬剤師会北陸ブ

ロック18名、日本病院薬剤師会北陸ブロック6名、北陸地区大学3名。このワークショップでは、教育を「学習者の行動（知識・技能・態度）に価値ある変化をもたらすこと」と捉え「学習者の到達すべき目標を設定し、教える側全員がこの目標を理解した上で教育の方法、評価法を具体的に作り上げ、学習者が目標に到達したか、教育の方法そのものが妥当であるかなどを評価し、より良いカリキュラムを作り上げていく手法を体得すること」を目的としていました。

ワークショップは、全体セッションと9名ずつA・B・Cに分かれてのグループセッション（討議・作業）を交互に繰り返す形で行われました。セッション毎に司会進行係、記録係、発表係の三役を決め、それぞれの時間配分に従って、時間内に討議・作業しその結果をまとめ、全体セッションでの発表の繰り返しでした。初対面で所属も異なり、緊張感の中でのグループ討議（SGD）でしたが、時間制限があるため大変白熱したものとなりました。

#### セッション. K J法

テーマ『薬学教育の問題点』について各人が思いついたことを文殊カードに書き出し、それを島に分けて問題点の共有と整理を行う作業を通して小集団で思考をまとめる方法「K J法」について学んだ。ここでは色々な問題点が、挙げられました。

#### セッション. カリキュラムとは、学習目標とは、目標作成作業

ここからはグループ毎にテーマが与えら

れ、そのテーマを学習する為の、カリキュラムの作成を開始しました。カリキュラムとは教育活動計画書であり、「目標・方略・評価」の三要素で構成されています。

このセッションでは、学習目標の作成作業を行いました。学習目標を具体的に設定することで学習者が、これから学ぼうとしていることの目標を理解しやすくなり、モチベーションも上がります。まず、一般目標（GIO：General Instructional Objective）を作成し、学習者が何のために、どのような能力を修得するかを包括的に示す。ついで、観察可能な具体的行動（知識・技能・態度）を行動目標（SBOs：Specific Behavioral Objectives）として作成し、学習者がGIOを達成するためにはどんなことができるようになるかを具体的に示す。学習目標は、現実的であり、理解可能であり、測定可能であり、行動的であり、達成可能であることが必須である。GIOの作成には、ずいぶん苦勞した。タスクフォースの先生方の助言をヒントに何度も作り直すことになった。GIOが完成するとSBOsはスムーズに作成され問題点も見えやすくなり、以降の作業もスムーズになった。

#### セッション. 学習方略とは、方略作成作業

学習方略（LS：Learning Strategies）とは、学習者が各SBOsに到達するために必要な学習方法の種類（受動的方法、能動的方法）と順序を具体的に示し、それに必要な資源（人的資源、物的資源、予算）を選択して準備することを示す。その際、

学習目標がどの領域（認知領域：知識、精神運動領域：技能、情意領域：態度・習慣）に属するかを見極め、それに適した方法を選択し、学習者の学習意欲を刺激し持続できる方法を工夫した。グループのテーマが、実務実習事前学習「医療倫理と薬剤師」であった為、SBOsに合わせて受動的講義や能動的なSGD：Small Group DiscussionやSPを交えてのロールプレイ、インターネットを使用した自主学习など工夫を重ねた。

#### セッション. 教育評価とは、評価作成作業

教育評価とは、教育活動を効果的に遂行するために必要な情報を収集（測定）した後、それを解析（測定結果の価値判断）し、意志決定を行う作業を示す。その手順は、目的（Why）⇒対象（What）⇒被評価者（Whom）⇒評価者（Who）⇒時期（When）⇒方法（How）⇒情報収集⇒評価基準⇒解析⇒結果報告⇒意志決定（合否・フィードバック）である。学習成果の評価は、その目的から形成的評価（過程に対する意志決定：フィードバックが目的）と総括的評価（成果に対する意志決定：合否判定が目的）に分けられる。従来、評価と言うと総括的評価が直ぐ念頭に上がったが、実務実習においては、SBOs毎に形成的評価を繰り返すことによって、学習者一人一人の強点や弱点の気づきを促し、教育者も教授方法の見直しが可能となり、最終的に全ての学習者が一般目標（GIO）に到達することに極めて有効であることを学んだ。

#### セッション. 問題点への対応

前日のKJ法についてのセッションで挙げられた「薬学教育における問題点」について島分けした内容を更に吟味し、それぞれの島にテーマを付け、二次元展開法を用いて重要度と緊急度で優先順位を決定。最優先課題の対策法の検討を行った。数多く挙げられた問題点の中で最優先課題として挙げられたのは『受け入れ側の格差－指導教育者－』であった。その対策法としては、「①指導薬剤師になるための研修会に参加すること ②指導方法のロールプレイ ③指導薬剤師研修会を頻回に開催する ④地域薬局間の情報交換会・病院間の情報交換会の実施 ⑤指導マニュアルを実践するための研修会と意見交換会の開催 ⑥大学と病院と地域薬局との情報交換 ⑦研修会に積極的に参加を促す」が挙げられた。

以上、今回のワークショップが大変有意義であったと参加者全員が感じたことは先のセッションの結果から見ても明らかであり、このようなワークショップや研修会に進んで参加することで受け入れ側の格差をなくし、スムーズに実務実習が履行されることが望めます。今後、薬剤師会、病院薬剤師会、大学が情報交換しながら研修会の開催や指導薬剤師の養成に尽力して下さることを願い、又このような機会を与えていただいたこと、ワークショップの開催でお世話になりましたタスクフォースの先生方、事務担当の先生方に感謝いたします。

## 平成18年度 北陸調剤情報セミナー

平成19年1月21日（日）金沢都ホテルにて、「平成18年度北陸調剤情報セミナー」が開催されました。当日は148名の参加者があり、漢方治療への関心の高さがうかがえました。今回は、富山県の谷川医院 谷川聖明先生から「漢方医学の基本的な考え方～かぜ症候群の治療を通して～」、金沢医科大学腫瘍治療学 教授 元雄良治先生から、「がん医療への漢方の応用」、富山大学和漢医薬学総合研究所 所長 濟木育夫先生から、「がん転移抑制におよぼす漢方薬の効果」といったご講演がありました。



谷川聖明先生

講演内容としては、まず、谷川先生から、漢方医学の基本的な考え方として、漢方診断に必要な尺位である陰陽・虚実による2次元スケールで患者さんがどこに位置するのかを診断し、投与する漢方薬の性質がどこに位置するかを理解することが決め手であると説明され、その診断法として、問診、舌診、脈診、腹診のうち、薬剤師でもできる診断法として、問診と舌診について、解説されました。問診では、陰陽・虚

実を判定するスコア化された問診票が紹介され、舌診では、簡単な判断法として、舌の苔が白い場合は虚証、黄色い場合は実証という判断をすると解説され、具体的にかぜ症候群を例に具体的な症例を呈示され、葛根湯などの運用のコツを解説されました。



元雄良治先生

続いて元雄先生からは、がん医療における漢方の役割について、西洋医学ががん細胞への効率のよい攻撃を目標にする反面、宿主側へのダメージがあるのに対し、漢方医学には宿主の自然治癒力を高め、全身状態を改善させる作用があることを目標にするとして、抗腫瘍効果や放射線・化学療法の副作用軽減、QOL改善、発癌・再発・転移予防、緩和ケアに用いられていることを紹介されました。

具体的には、抗腫瘍効果を目的としたものとして、人參と黃耆の組合せが入った補劑（補中益氣湯、十全大補湯、人參養榮湯など）を、副作用軽減目的としては、骨髓機能抑制の軽減（十全大補湯）、末梢神経

障害（牛車腎気丸）、塩酸イリノテカンの遅発性下痢予防（半夏瀉心湯）などが使用されていることが紹介されました。

問題点としては、服用し難い点、EBMがまだまだ乏しい点、抗がん生薬が入手し難い点、医療スタッフの漢方治療に対する理解不足の点を挙げられていました。

しかし西洋医学と漢方医学を融合することで最良のがん医療を提供できると締めくくられました。



濟木育夫先生

最後の濟木先生は、がん転移抑制におよぼす漢方薬の効果について、今回、大腸癌の肝転移に及ぼす影響を検討されたデータを紹介されました。十全大補湯の予防的な投与で、癌の肝転移を用量依存的に抑制し、生存期間も有意に延長したこと、CDPでは同じように肝転移は抑制されたが、副作用により、半数のラットが生存できなかったことから、十全大補湯は生体のQOLを維持しながら、癌の肝転移を抑制できることが示唆されたことを紹介され、十全大補湯の作用機序として、マクロファージあるいはT細胞活性によることを実験的に証明され、その中で十全大補湯に

含まれる四物湯の生薬（地黄、川芎、当歸、芍薬）の組合せに効果があることを解明したデータも示されました。

しかし、漢方薬は一つ一つの生薬のコンビネーション効果ではなく、構成する生薬のハーモニー効果によって、効果を発揮しているとされました。

最後に、漢方医学は、同じEBMと訳せる言葉であるが、経験知による医学であったものを、今回の研究成果のように現在の世界的潮流である科学知に持っていく必要があると締めくくられました。



閉会挨拶 河村健先生



# 重篤副作用疾患別対応マニュアルを インターネットからダウンロードできます

厚生労働省では、従来の安全対策に加え、医薬品の使用により発生する副作用疾患に着目した対策整備を行うとともに、副作用発生機序解明研究等を推進することにより、「予測・予防型」の安全対策への転換を図ることを目的として、平成17年度から「重篤副作用総合対策事業」をスタートした。

次の一覧表は、本事業の第一段階「早期発見・早期対応の整備」（4年計画）として、重篤度等から判断して必要性の高いと考えられる副作用について、患者及び臨床現場の医師、薬剤師等が活用する治療法、判別法等を包括的にまとめたものである。なお、このマニュアルは医薬品医療機器情報提供ホームページよりダウンロードできる。

医薬品医療機器情報ホームページ URL [http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/juutoku\\_index.html](http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/juutoku_index.html)

年 月 日	部 位	副作用名	症 状
平成18年11月21日	皮膚	 <u>スティーブンス・ジョンソン症候群</u>	「高熱（38℃以上）」、「目の充血（じゅうけつ）」、「めやに（眼分泌物（がんぶんびつぷつ）」、「まぶたの腫（は）れ」、「目が開けづらい」、「くちびるや陰部（いんぶ）のただれ」、「排尿（はいによ）う）・排便（はいべん）時の痛み」、「のどの痛み」、「皮ふの広い範囲が赤くなる」がみられ、その症状が持続したり、急激に悪くなったりする
平成18年11月21日	皮膚	 <u>中毒性表皮壊死症（中毒性表皮壊死融解症）</u>	「高熱（38℃以上）」、「目の充血（じゅうけつ）」、「くちびるのただれ」、「のどの痛み」、「皮ふの広い範囲が赤くなる」がみられ、その症状が持続したり、急激に悪くなったりする
 平成19年6月27日	皮膚	 <u>薬剤性過敏症候群</u>	「皮ふの広い範囲が赤くなる」、「高熱（38℃以上）」、「のどの痛み」、「全身がだるい」、「食欲が出ない」、「リンパ節がはれる」などがみられ、その症状が持続したり、急激に悪くなったりする
 平成19年6月27日	腎臓	 <u>急性腎不全</u>	「尿量が少なくなる」、「ほとんど尿が出ない」、「一時的に尿量が多くなる」、「発疹」、「むくみ」、「体がだるい」
 平成19年6月27日	腎臓	 <u>間質性腎炎（尿細管間質性腎炎）</u>	「発熱」、「発疹（ほっしん）」、「関節の痛み」、「はき気、嘔吐（おうと）、下痢、腹痛などの消化器症状」など また、これらの症状が持続したり、その後「むくみ」、「尿量が少なくなる」などが見られた場合は、すぐに医療機関を受診してください。
 平成19年6月27日	血液	 <u>再生不良性貧血</u>	「あおあざがしやすい」、「歯ぐきや鼻の粘膜からの出血」、「発熱」、「のどの痛み」、「皮膚や粘膜があおじろくみえる」、「疲労感」、「どうき」、「息切れ」、「気分が悪くなりくらっとする」、「血尿」
 平成19年6月27日	血液	 <u>薬剤性貧血</u>	「顔色が悪い」、「疲れやすい」、「だるい」、「頭が重い」、「どうき」、「息切れ」
 平成19年6月27日	血液	 <u>出血傾向</u>	「手足に点状出血」、「あおあざがしやすい」、「皮下出血」、「鼻血」、「過多月経」、「歯ぐきの出血」

年月日	部位	副作用名	症 状
 平成19年6月27日	血液	 無顆粒球症(顆粒球減少症、好中球減少症)	「突然の高熱」、「さむけ」、「のどの痛み」
 平成19年6月27日	血液	 血小板減少症	「手足に点状出血」、「あおあざができやすい」、「出血しやすい(歯ぐきの出血・鼻血・生理が止まりにくい)」
 平成19年6月27日	血液	 血栓症(血栓塞栓症、塞栓症、梗塞)	「手足のまひやしびれ」、「しゃべりにくい」、「胸の痛み」、「呼吸困難」、「片方の足の急激な痛みや腫れ」
 平成19年6月27日	血液	 播種性血管内凝固(全身性凝固亢進障害、消費性凝固障害)	「あおあざができやすい」、「鼻血」、「歯ぐきの出血」、「血尿」、「鮮血便」、「目(結膜)の出血」などの出血症状に加えて、「意識障害」、「呼吸困難」、「どうき」、「息切れ」、「尿が出なくなる」、「黄疸」などの臓器症状が持続あるいは急激に悪化する
平成18年11月21日	呼吸器	 間質性肺炎	「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳(からせき)が出る」、「発熱する」、などがみられ、これらの症状が急に出現したり、持続したりする
平成18年11月21日	呼吸器	 急性肺損傷・急性呼吸窮迫症候群(急性呼吸促迫症候群)	「息が苦しい」、「咳(せき)・痰(たん)がでる」、「呼吸がはよくなる」、「脈がはよくなる」
平成18年11月21日	呼吸器	 非ステロイド性抗炎症薬による喘息発作	「息をするときゼーゼー、ヒューヒュー鳴る」、「息苦しい」
平成18年11月21日	神経・筋骨格系	 横紋筋融解症	「手足・肩・腰・その他の筋肉が痛む」、「手足がしびれる」、「手足に力がない」、「こわばる」、「全身がだるい」、「尿の色が赤褐色になる」
平成18年11月21日	神経・筋骨格系	 白質脳症	「歩行時のふらつき」、「口のもつれ」、「物忘れ」、「動作緩慢(かんまん)」などの症状
平成18年11月21日	神経・筋骨格系	 薬剤性パーキンソニズム	「動作が遅くなった」、「声小さくなった」、「表情が少なくなった」、「歩き方がふらふらする」、「歩幅がせまくなった(小刻み歩行)」、「一歩目が出ない」、「手が震(ふる)える」、「止まれず走り出す事がある」、「手足が固い」
平成18年11月21日	内分泌	 偽アルドステロン症	「手足のだるさ」、「しびれ」、「つっぱり感」、「こわばり」がみられ、これらに加えて、「力が抜ける感じ」、「こむら返り」、「筋肉痛」が現れて、だんだんきつくなる

